

校訓「文武不岐」
高朋高等学校だより
令和3年度6月号

発行者 高朋高等学校
住所 富山市東富山寿町 1-1-39
TEL (076) 437-9940
e-mail koho@koho.ac.jp

「一期一会」の気持ちで

本校の教職員は、年度初めに各自の1年間の行動目標を決めています。それらは、生徒玄関に掲示したり、各自の名札に明記したりして、生徒やお会いする方々にも示しています。

私の行動目標は「一期一会」です。「一期一会」は、元々は茶道の教えとして用いられていた言葉のようです。私は茶道を嗜みませんので、深い意味は知りませんが、「全ての人との出会いを一生に一度の出会いと思って、心を込めて大切に接しましょう。」と理解しています。

茶道では、主人が客人を茶室に招き、お茶を点てるという場面が設定されます。うまにお茶を点てるだけでなく、茶室や茶道具をきれいにしたり、さりげなく花を飾ったり、服装を整えたり、礼儀正しく応対したりと、客人への様々な気配りがなされます。

「一期一会」を私の生活に当てはめてみると、毎日、顔を合わせる家族や職場の教職員、生徒に対して、毎日が大切な出会いと思って、心を込めて接しようということになります。具体的には、相手に親切にすることはもちろん、身の回りを整理整頓したり、服装を整えたり、挨拶したり、素直にお礼を言ったり、時間を守ったりということになります。

これらは、言葉で言うのは簡単ですが、なかなか実行できるものではありません。実際のところ、家族には、わがままを言ってしまいますし、教職員には度々助けてもらいます。生徒へも、心ない言葉を言ってしまったこともあります。また、机の上が散らかっていて、ほかの人に不愉快な思いをさせていたのではないかと思います。さらに、約束の時間に遅れてしまって、時間を守って来ていた人の大切な時間を奪ってしまったこともありました。ですから、「一期一会」の目標は、生まれてこの方、達成できていません。正直、一生無理かもしれません。

けれども、この言葉を常に胸において、一日に一度でもいいから自分の言動を振り返って、反省して、少しずつでもよいから、目標に近づきたいと思っています。昨日よりも、少しでも目標に近付ける今日にしたいと思っています。甘いかもしれませんが、これが今の私にとって、精一杯の「一期一会」です。

教頭 藤井克弘

高校総体

6月5日(土)から7日(月)までを中心会期として、富山県高等学校総合体育大会(高校総体)が開催されました。本校からは、剣道部、柔道部、テニス部が出場しました。大会に先立って、5月21日(金)に全校で壮行会を行い、選手を送り出しました。

5月22日(土)にはバスケットボール競技、5月29日(土)には剣道競技、6月5日(土)には柔道競技とテニス競技がそれぞれ行われ、選手たちは持てる力を十分に発揮してきました。その中でも、柔道競技の個人戦100kg超級に出場した山岸優真君(2年A組)は、見事5位に入賞し、6月19日(土)から新潟市で開催される北信越大会への出場権を獲得しました。

6月14日(月)には、全校で壮行会を行い、山岸君の活躍を願ってエールを送りました。



【健闘を誓う山岸君】



【全校生徒からのエール】

第43回 体育大会

6月3日(木)に、「熱くなれ みなぎる闘志を むき出しに」を大会スローガンに、第43回体育大会を開催しました。

朝から好天に恵まれ、開会式では、生徒会長の竹内 蒼空君の開会の言葉に引き続き、富樫校長が「記憶に残る感動的な体育大会となり、高朋高校の新たな歴史を刻み、文化となることを願っている。」と激励の言葉を述べました。これを受けて、朱雀団団長 五十嵐誠人君、青龍団団長 水野柊芽君、白虎団団長 庄本勇次君が力強く選手宣誓を行いました。



【選手宣誓】

その後、各団のリーダーによる「応援披露」が行われ、学校と各団にエールを送りました。大会前の練習時間が少なかったにもかかわらず、統制のとれた応援を披露してくれました。



【応援披露】

競技では、生徒全員による「100m走予選」を皮切りに、「校外リレー」「砲丸投げ」「走り高跳び」と体力と技能を競う種目が続きました。走り高跳びでは、青龍団 前田蒼依君(3年)が、本校歴代タイ記録の1m65cmを跳び、1位となりました。また、砲丸投げでは、青龍団 佐野翔大君(2年)が1位でした。

また、「満水レース」「借り物レース」「長縄跳び」「3人4脚」「台風の日」といった、チームワークや運が左右する戦いも展開されました。



【100m走決勝】

午後の「100m走決勝」では、午前の子選を勝ち抜いた選手たちが、高朋高校ナンバー1を目指してタイムを競い合った結果、1位に輝いたのは、男子は、青龍団 福原龍斗君(2年)、女子は青龍団 新井咲良さん(3年)でした。



【3人4脚】

終盤では、「1000mリレー」「混合400mリレー」「800mリレー」と3つのリレーが続きました。大会スローガンにある「みなぎる闘志をむき出しに」したレースが展開されました。

全競技を終え、総合優勝は青龍団、次勝は朱雀団、ベストマナー賞は白虎団という結果でした。

進路講習会

5月12日(水)に、「進路講習会」を開催しました。

劇団ザ・ドクターイエロー主宰として活躍しておられる 竹下しんいち先生から、全校でお話をお聞きしました。竹下先生は、「やる気は何かをやり始めてから出るもの。やりがいをもって仕事をしている学校の先生と今のうちに話をしよう。学生のうちに打ち込める何かを見付け、打ち込むことが将来の自分を助ける。社会人としての礼儀・マナー、時間を守って身だしなみを整えていると仕事の機会に困らない。行動力のある人は、人の話を聴く力がある人である。」といったことなどについて話されました。

竹下先生自身のこれまでの経験を元にしたお話に、生徒は熱心に聞き入っていました。



【竹下しんいち先生】

【6月～7月の主な行事予定】

6月24日(木)	野球部壮行会	7月8日(木)	防犯教室
6月29日(火)	クリーン大作戦	7月20日(火)	夏季休業前全校集会
7月1日(木)		7月21日(水)	夏季休業(～8月22日)
～5日(月)	個別懇談会		

